

株式会社 GRiP' S

草津市野村二丁目 11-1
TEL : 077-566-7200
URL : <https://grip-s.co.jp/>

代表取締役
山川 紀子氏



ミッション経営の実践と木育

今回ご紹介するのは、県内で7店舗のドコモショップの運営と、企業の業務効率化等に役立つシステムの導入を支援する情報コンサルティング営業を行っておられる、株式会社GRiP' Sさんです。

ドコモショップ運営事業では、現在4店舗で、木のおもちゃが置かれた「木育ひろば」を展開されています。「木育」とは、「木とふれあい、木に学び、木と生きること」を学ぼうとする考え方で、「ウッドスタート宣言」を行って木育の推進に取り組む、県内では唯一の企業です。また、店舗では、子供と一緒に遊ぶワークショップ等を行い、地域のコミュニティスペースとして価値を生み出し発信する場を提供しておられ、今では地域にとって大事な場所となっています。

この木育を取り入れられたのは、会社のミッション「お客様のベストスタイルを実現する すべては、笑顔のために」を体現しようとされたのがはじまりで、木育ひろばを設け、親御様がお子さまに視線を送れる状態でスタッフと話ができる環境を整えられました。結果、お客様も、従業員も、木の香りや優しさで落ち着ける空間となり、多くのお子様連れが来店されています。



社員自らの手で生みだした会社の使命と社名

会社のミッションは、一言一句、社員によって決められました。1994年に山川電機(株)から携帯事業が分社化して20年たったときに、社長は、改めて自分

たちの存在意義、強み、何を求められているのかを考える必要を感じられました。そこで社内にミッション委員会を立ち上げ、社員自らが自分たちの強みを考え、改めて強みや求められている理由を再認識する中で、自分たちは何を役割としていくかを考え、ミッションをまとめられました。「言葉自体は当たり前のことですが、社員が決め、社員の想いが込められていることが大事なんです。迷った時、方向性を考える時に、ミッションに戻るという術を持ったのは確かです。」と社長はおっしゃいます。

そして同時に、社員が考えた新しい社名、Growth(成長)の「G」、Ring(輪)の「R」、Infinity(無限)の「I」、Possibility(可能性)の「P」、そしてSmile(笑顔)の「S」でGRiP' Sに変更されました。

社員一人ひとりを大事にし、活かす組織づくり

GRiP' Sさんでは、コーチングにより自分で考えて行動できる組織づくりを大事にしつつ、社員全員がストレングスファインダーという自分の強みを図るテストを受け、自分と他人の強みと違いを認識し、お互いを活かし、お互いを補完し合う風土を作りあげておられます。

また、女性社員の育休取得100%、出産しても働きたい社員のために企業内保育園の導入に取り組む、社員が安心して働ける環境を整えておられます。社長は「プライベートもキャリアも充実させて欲しい、仕事をする喜びを感じ、やりたいと思うなら、自分の生活に合わせた働き方に変えて継続できるもの。出産しても続けてくれている社員は、プライベートでも様々な経験をすることで、人間の幅を広げてお客様に還元してくれています。」とおっしゃいます。社員が社長に相談でき、働き方の希望を叶えるために何ができるかを柔軟に考えてもらえる環境が良いですね。社員の成長を喜び、人には可能性があるという社長の思いが伝わってきます。